| 学校番号 | 323 |
|---|---|

# 令和３年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅱ | 3 | 第２学年 | 桐原書店<br>「WORLD TREK English Communication Ⅱ」<br>文英堂<br>英単語 Stock 3000 |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「読むこと」、「聞くこと」の技能を磨きながら、内容をまとめる、自分の意見を書いてみるなどのアウトプット活動にも挑戦し、「話すこと」、「書くこと」の技能の育成もめざす授業です。
- コミュニケーション英語Ⅱの授業では、英語の知識だけではなく、他教科で学習するようなトピックや話題を扱うという特徴もあります。英語を通して、さまざまな分野に目を向けられるようにしていく。

## 2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目･評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目･評価 |
| ・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。<br>・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。 | コミ英Ⅱ<br>定期考査<br>英文の添削 | ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。<br>・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。 | コミ英Ⅱ<br>定期考査<br>英文の添削 | ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。<br>・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。 | コミ英Ⅱ<br>定期考査<br>インタビューテスト | ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。<br>・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。 | コミ英Ⅱ<br>定期考査<br>音読・ |

## 3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 英語やその使い方（場合）の知識を身に付けていることと、言語以外の異国文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

## 4　学習の活動

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 1<br>（６時間）<br><br>What happens in your country in April? | 様々な国がもつ異なる多様な風土・風習を読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ペアで、一番好きな月について情報交換する。 | 本文を読んだ後に、ペアワークを通じて自分の意見を言ったり、相手の発表をしっかり聞こうとしたりする。 | ペアワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | イラストを使って本文の内容を説明する。 | 各メッセージの内容を簡潔にまとめて話すことができる。 | １つ１つの単語や重要表現を正しく発音できる。 | 音読活動の時間に机間指導をすることで、達成状況を観察する。ペアでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 世界各地の風土や風習について読み、その違いや特徴を理解する。 | 各メッセージを読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ＜S＋V＋C＞・＜S＋V＋O＞・＜S＋V＋O＋O＞の用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 2<br>（６時間）<br><br>Aquariums – Amazing water worlds | 水族館があらゆる年代が楽しめ、自然の不思議を体感し、生物共存に気づかせてくれる場であり、水槽や生物の選別といった細かな配慮を読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ペアになり、観光案内人と観光客の役になって対話を演じる。 | 本文を読んだ後に、ペアワークを通じて自分の意見を言ったり、相手の発表をしっかり聞こうとしたりする。 | ペアワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | 観光案内人と観光客の役になり、観光客に薦めたい施設について対話を演じる。 | この単元で学んだ語句や表現を使って観光施設について簡潔にまとめて話すことができる。 | １つ１つの単語や重要表現を正しく発音できる。 | 音読活動の時間に机間指導をすることで、達成状況を観察する。ペアでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 水族館の展示や生物についての対話を読み、そこに込められた工夫や思いについて理解する。 | パートごとに読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ＜S＋V＋O＋C（＝現在分詞）（＝動詞の原形）（＝過去分詞）＞の用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 3<br>（６時間）<br><br>Dear Juliet | 『ロミオとジュリエット』のヒロイン、ジュリエット宛に送られてくる手紙へ「ジュリエット・クラブ」の人たちが返事を書いていることへ対して、起源や理由を読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ジュリエットに宛てて、悩みを相談する手紙を書く。 | ジュリエットに宛てた手紙を書くために、ワークシートにメモを取り、グループで伝え合う。 | グループワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ジュリエットの秘書たちの仕事について要約する。 | ワークシートを活用し、パートごとにキーワードをメモする。 | １つ１つの単語や重要表現を正しく発音できる。<br>ジュリエットの秘書たちの仕事について要約することができる。 | ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 「ジュリエットクラブ」の活動や起源について読み、悩みを打ち明ける人々や、悩みに答える人々の心理を理解する。 | パートごとに読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | 形式主語①（to 不定詞）・否定の主語・形式主語②（that 節）の用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 4<br>（６時間）<br><br>Nebuta、the Soul of Aomori | ねぶた祭りとはいつどこで行われ、ねぶたという言葉が何を意味し、ハネトの鈴にまつわる話とは何かを読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 自分がおもしろいと思う祭りについて調べて表に整理し、発表する。 | 本文を読んだ後に、グループワークを通じて自分の意見を言ったり、相手の発表をしっかり聞こうとしたりする。 | グループワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ねぶた祭りの魅力やハネトの役割について聞き手に伝わるように発表する。 | 各パートの内容を簡潔にまとめ、グループで互いに発表しあう。 | １つ１つの単語や重要表現を正しく発音できる。<br>ねぶた祭りの魅力や跳人の役割について話し、質問に適切に応答することができる。 | 音読活動の時間に机間指導をすることで、達成状況を観察する。<br>グループでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ねぶた祭りについての説明を読み、その魅力や祭りに関わる人たちの思いを理解する。 | パートごとに読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | 助動詞 may（推量）、must（強い推量）・＜seem＋to 不定詞＞・＜助動詞＋完了形＞の用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 5<br>（６時間）<br><br>Changing Things 、Changing Lives | スラム街にあるごみ埋立地で大勢がごみをあさる様子や、学校に満足に通えず犯罪と隣り合わせの子どもたちの様子を目にしたファビオが成長していく過程を読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ごみを減らす方法を考えて表にまとめ、グループで意見交換をする。 | 本文を読んだ後に、グループワークを通じて自分の意見を言ったり、相手の発表をしっかり聞こうとしたりする。 | グループワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ごみで作られた楽器で子どもたちに音楽を教えることに対して、自分の意見を発表する。 | ワークシートを活用して、自分の意見をまとめる。 | 読んだことに基づき自分の意見を基礎的な語彙を用いて書くことができる。 | ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 劣悪な環境で働いていた子どもたちが、音楽を学ぶことで自らの夢や希望を見いだしていく過程を理解する。 | パートごとに読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | 現在完了進行形・現在完了形の受け身・過去完了進行形の用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 6<br>（６時間）<br><br>Racing toward Your Dreams | 学生のときにサーキットで体感した経験からカーレーサーを目指す井原慶子さんの苦悩や心情を読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 一人があるスポーツ選手になりきり、ほかの人たちが質問をしてその人物名を当てるやりとりを行う。 | 本文を読んだ後に、グループワークを通じて自分の意見を言ったり、相手の発表をしっかり聞こうとしたりする。 | グループワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | カーレーサーをめざす女性の苦悩や心情が書かれた文章を読み、要約する。 | 各パートの内容を簡潔にまとめることができる。 | カーレーサーをめざす女性の苦悩や心情が書かれた文章を学んだ表現を用いて要約することができる。 | グループでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | カーレースの世界に飛び込み、さまざまな壁を乗り越えてきた井原慶子さんの経歴や信条を理解する。 | パートごとに読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | S＋V（＝be 動詞）＋C（＝that などで始まる節）・(that 節)・(to V)の用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 7<br>( 6時間 )<br><br>The Origins of Halloween | ハロウィーンの起源を知り、この慣習の始まりやシンボルの意味を読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 興味のある風習や行事について調べて表にまとめ、発表する。 | 本文を読んだ後に、ペアワークを通じて自分の意見を言ったり、相手の発表をしっかり聞こうとしたりする。 | ペアワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | アメリカのハロウィーンの起源や慣習などについて説明された文章を読み、内容を表にまとめることができる。 | ワークシートを活用して、キーワードなどをメモすることができる。 | アメリカのハロウィーンの起源や慣習などを表にまとめることができる。 | ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | アメリカのハロウィーンについて説明されている内容を理解する。 | パートごとに読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | 関係代名詞・〈前置詞＋関係代名詞（関係代名詞～＋前置詞)〉・関係副詞の用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 8<br>( 6時間 )<br><br>Helping People through Robots | 14歳で車椅子生活を余儀なくされた古田貴之さんがfuRoで革新的ロボットの開発を続けていることを読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 古田さんが開発しようとしている生活を助けるロボットについて、グループで意見交換をする。 | 本文を読んだ後に、グループワークを通じて自分の意見を言ったり、相手の発表をしっかり聞こうとしたりする。 | グループワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | 革新的なロボットを開発する古田さんの考えを要約する。 | 各パートの内容を簡潔にまとめて話すことができる。 | 革新的なロボットを開発する吉田さんの考えを要約することができる。 | 音読活動の時間に机間指導をすることで、達成状況を観察する。グループでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 古田さんが革新的なロボットの開発をしている理由や、ロボット開発を通してめざしていることを理解する。 | パートごとに読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | 分詞構文（現在・過去分詞)・完了形の分詞構文・付帯状況を表すwithの用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 9<br>( 6時間 )<br><br>Snowflake Bentley | ウィリーは雪の結晶の研究を続け、科学者へ与える功績を読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 自分の趣味と、その趣味が好きな理由を表にまとめ、発表する。 | 本文を読んだ後に、ペアワークを通じて自分の意見を言ったり、相手の発表をしっかり聞こうとしたりする。 | ペアワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ウィリーの人生について、イラストを用いて、説明する。 | 各パートの内容についてワークシートを活用して、まとめることができる。 | ウィリーの人生について、イラストを用いて説明することができる。 | ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 雪の結晶に魅せられて以来、生涯にわたって結晶を撮影し続けたウィリーの人生を理解する。 | パートごとに読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | 仮定法過去・＜wish＋仮定法過去＞・仮定法過去完了の用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 10<br>( 6時間 )<br><br>Ukiyoe and the Impressionists | 「浮世絵」に魅せられたという経緯から世界の若者に自己表現の機会を与えたことを読み解く。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | 浮世絵の魅力をグループでまとめて発表する。 | グループで浮世絵の魅力について、お互いに意見を出し合い、まとめる。 | グループワークにおいて、積極的にコミュニケーションをとることができる。 | 机間指導をして、生徒を観察する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | 浮世絵がヨーロッパの人々を熱狂させた理由についてグループで意見交換をする。 | 各パートの内容を簡潔にまとめて話すことができる。 | 1 つ 1 つの単語や重要表現を正しく発音できる。<br>簡単な表現を用いて意見交換ができる。 | 音読活動の時間に机間指導をすることで、達成状況を観察する。<br>グループでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | 19 世紀に浮世絵がヨーロッパの人々に与えた影響について読み、日本と海外の文化の違いや関係を理解する。 | パートごとに読み、内容を理解する。 | 関連する英語を聞いて理解することができる。<br>適切に読むことができる。 | 定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | 準否定語・様々な比較表現の用法を理解する。 | 本文中で用いられている重要表現・単語の意味や用法を確認する。 | 例示する表現の意味や使い方を理解している。 | 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |